

ABAP環境構築手順書

神田 *IT School*
IT教育専門研修機関

ABAP環境構築作業手順書

対象:	備考欄 (参考事項等)
ABAP研修	

目的/目標:
ABAPの実行環境の構築と接続

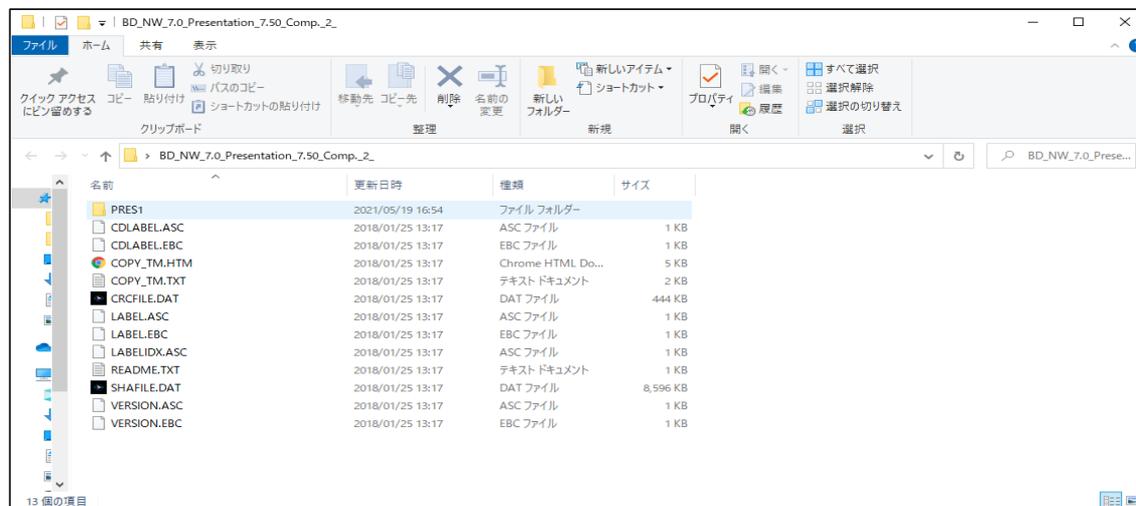
手順:
<p>1)環境構築</p> <p>1.1) 下記URLより zipファイルをダウンロードします https://drive.google.com/file/d/1rafBEdoazKaFVBJAGN9vTZsQ4VOfTTmV/view</p> <p>1.2) zipファイルをデスクトップ(任意のフォルダでも可)へ解凍します</p> <p>1.3) 解凍したフォルダを開き、SapGuiSetup.exe を起動します ファイルパス名 : C:¥Users¥ユーザー¥Desktop¥解凍したフォルダ名¥PRES1¥GUI¥WINDOWS¥Win32/SapGuiSetup.exe 詳細手順 2ページ「詳細手順 1.3)」を参照</p> <p>1.4) 表示される案内に沿ってインストールを行います 詳細手順 3～7ページ「詳細手順 1.4)」を参照</p> <p>2)接続</p> <p>2.1) デスクトップ 上にあるアイコン「 SAP Logon 」 を起動します</p> <p>2.2) 接続するSAPシステム環境の設定を行います 詳細手順 7～11ページ「詳細手順 2.2)」を参照</p> <p>2.3) ログイン情報を入力し SAPシステムに接続します 詳細手順 12～13ページ「詳細手順 2.3)」を参照</p>

詳細手順 1.3

手順1

解凍したフォルダを開きます

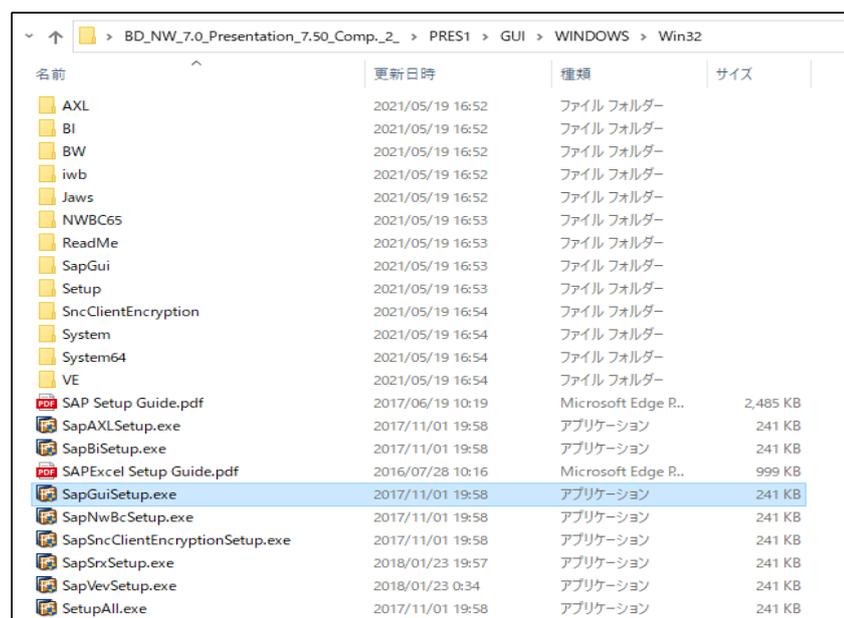
フォルダ名： BD_NW_7.0_Presentation_7.50_Comp_2_



手順2

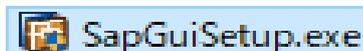
下記フォルダ(Win32)まで移動します

/PRES1/GUI/WINDOWS/Win32



手順3

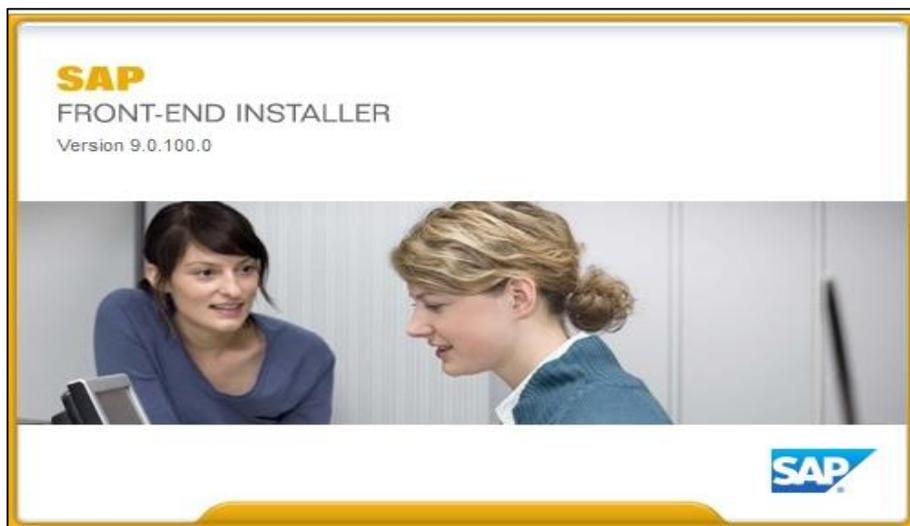
SapGuiSetup.exe を選択し起動します



詳細手順 1.4

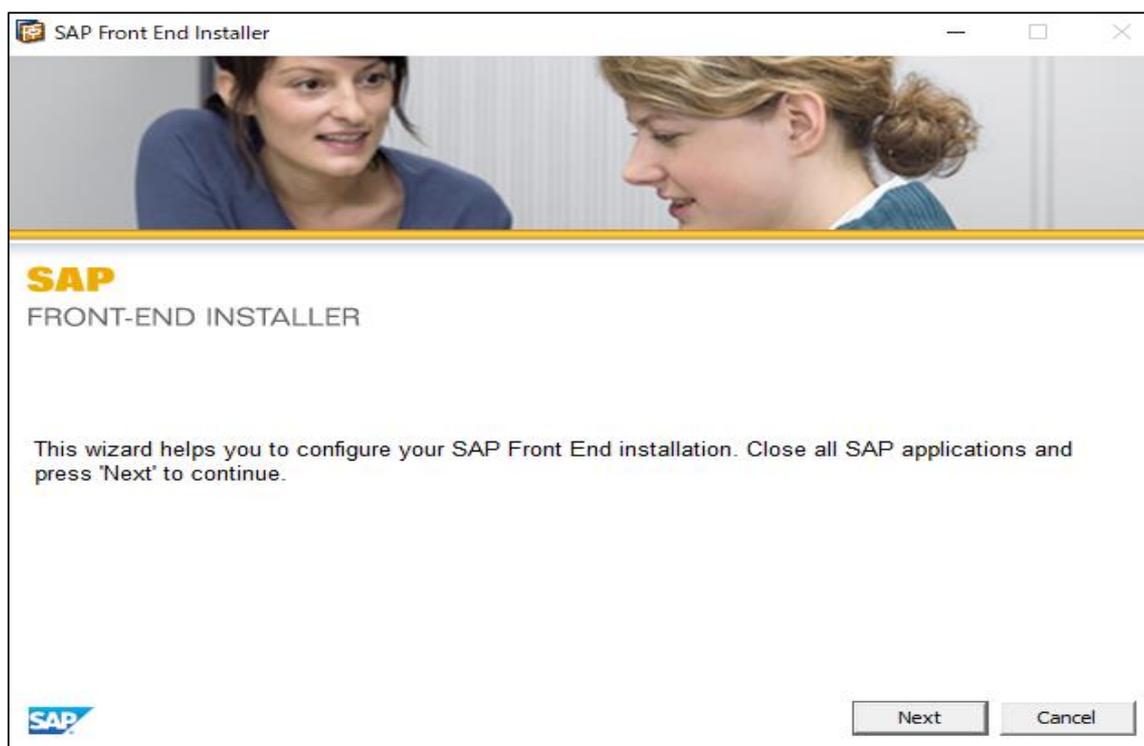
手順 1

SapGuiSetup.exe を選択し起動すると以下の画面が表示されます
しばらく待つと画面が切り替わります



手順2

下記画面が表示されるので、Next を選択します



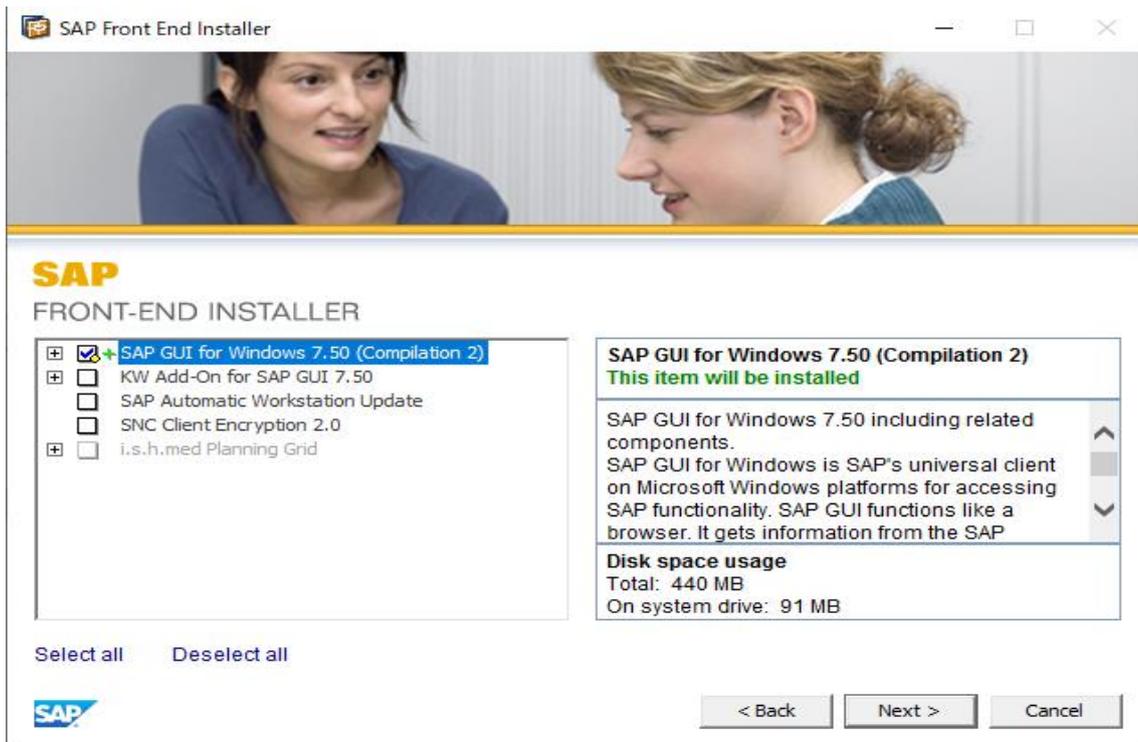
手順3

下記の画面のように SAP GUI for Windows ~ に チェック✓を付けます



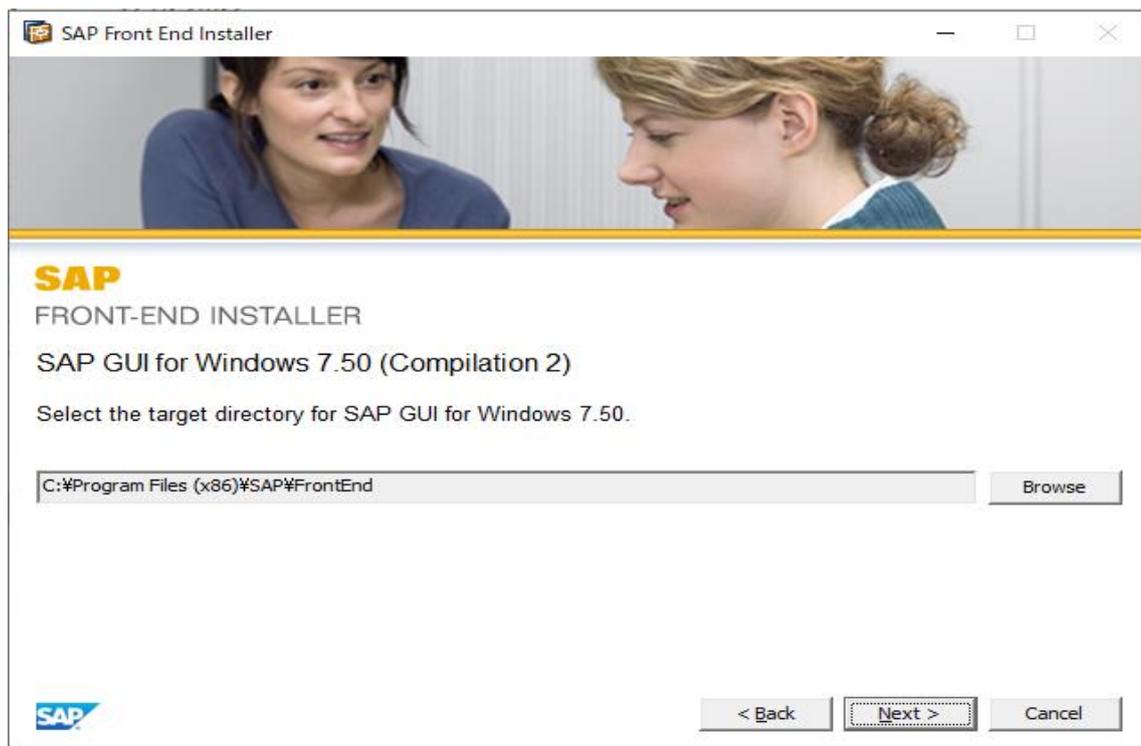
手順4

上記の手順3にて チェック✓を付けた後、Next を選択します



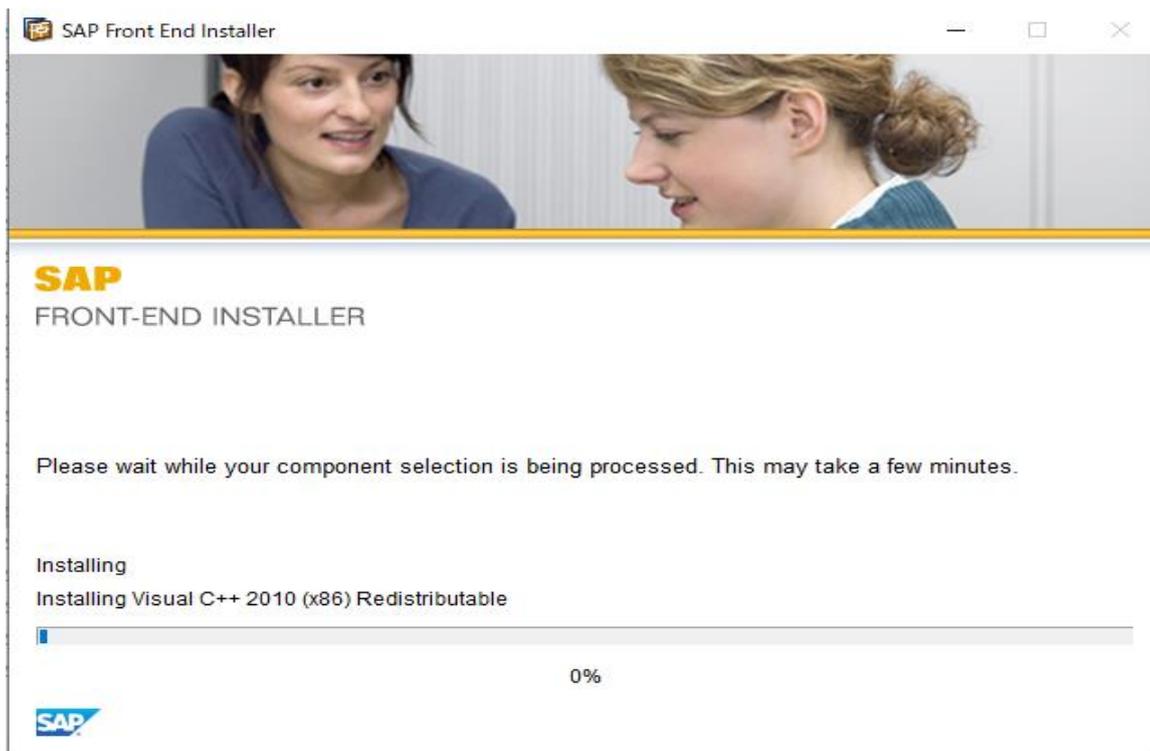
手順5

下記の画面が表示されるので、Next を選択します



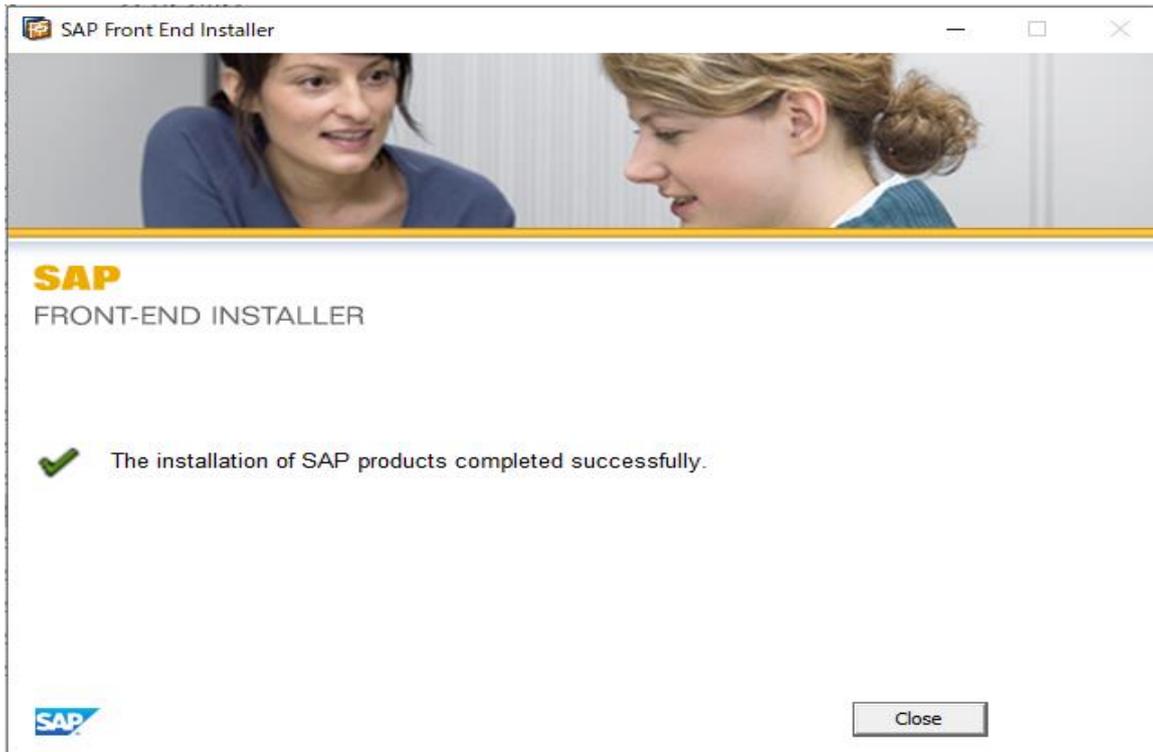
手順6

インストールが開始されますので、完了するまで待機します



手順7

インストールが完了したら、Close を選択します



手順4

下記の画面が表示されるので、次画面(N) を押下します

新規システムエントリの登録

下の一覧から利用可能なシステムを1つ選択してください。先頭のエントリを選択すると、システムパラメータを自分で指定することができます。

検索対象: フィルタクリア(F)

SID	内容説明
00	ユーザ指定システム

指定のシステムに対してデフォルト以外の SAProuter を使用する場合は、SAProuter のドロップダウンリストから他のエントリを選択してください。

SAProuter:

ヘルプ(H) 中止(Q) < 前画面(B) **次画面(N) >** 完了(F)

手順5

下記の画面が表示されるため、接続環境情報を記入します

新規システムエントリの登録

接続タイプを選択し、必要に応じてシステムパラメータを変更してください。システムの提案する内容説明を使用する場合は、内容説明項目を空のままにしてください。ボタン「次画面(N)」と「完了(F)」は、必要な入力データがすべて入力されなければ有効になりません。

接続タイプ:

システム接続パラメータ

内容説明:

アプリケーションサーバ:

インスタンス番号:

システム ID:

SAProuter スtring:

このページを後続エントリ作成の先頭ページとして使用します。設定はただちに有効化されます。

ヘルプ(H) 中止(Q) < 前画面(B) 次画面(N) > 完了(F)

接続環境情報
および
ログインID

については担当者に
ご確認お願い致します

手順6

下記の画像ように入力後、次画面(N) を押下します

新規システムエントリの登録

接続タイプを選択し、必要に応じてシステムパラメータを変更してください。システムの提案する内容説明を使用する場合は、内容説明項目を空のままにしてください。ボタン「次画面(N)」と「完了(F)」は、必要な入力データがすべて入力されなければ有効になりません。

接続タイプ: カスタムアプリケーションサーバ

システム接続/パラメータ

内容説明: SAP研修用

アプリケーションサーバ: sap2.remoteides.com

インスタンス番号: 00

システム ID: ECC

SAProuter スtring:

このページを後続エントリ作成の先頭ページとして使用します。設定はただちに有効化されます。

ヘルプ(H) 中止(C) < 前画面(B) **次画面(N) >** 完了(F)

手順7

下記の画面が表示されます。次画面(N) を押下します

新規システムエントリの登録

ネットワーク設定を選択してください

セキュアなネットワーク設定

セキュアネットワークコミュニケーションを有効化

SNC 名

認証のみ

完全性保護

プライバシー保護

利用可能な最大セキュリティ設定

ユーザ/パスワードによる SNC ログオン (シングルサインオン不使用)

ネットワーク設定

高速接続 (LAN)

低速接続 (ネットワークトラフィックが減少)

ヘルプ(H) 中止(C) < 前画面(B) **次画面(N) >** 完了(F)

手順8

下記の画面が表示されます。完了(F) を押下します

新規システムエントリの登録

SAP GUI とアプリケーションサーバとの間の通信 / ファイルのアップロードとダウンロードに使用するコードページを選択してください。

通信言語/コードページ

この言語は、SAP GUI とアプリケーションサーバとの間の通信に使用するコードページを決定します。この設定を調整する必要があるのは、レガシ製品を使用するごくまれな場合に限られます (詳細は SAP GUI 文書を参照)。

言語:

アップロード/ダウンロードのエンコーディング

これにより、バックエンドとの間で転送されるファイルのエンコードが指定されます。このファイルは、クライアントマシンのハードドライブに将来格納されるか、または現在格納されています

エンコーディング:

手順9

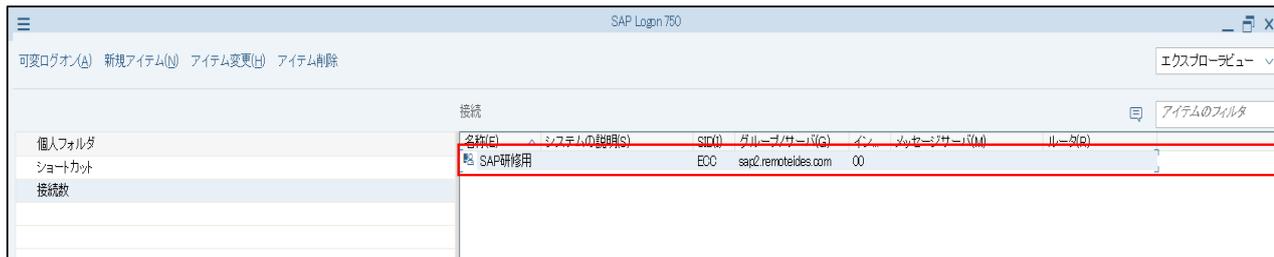
下記の画像のように接続先が表示されます

SAP Login 750							
可変ログオン(A) 新規アイテム(N) アイテム変更(H) アイテム削除							エクスプロービュー
接続							アイテムのフィルタ
個人フォルダ	名帳(E)	システムの説明(S)	SID(X)	グループ/サーバ(G)	イン	メッセージサーバ(M)	ルーラ(R)
ショートカット	SAP研修用		E00	sap2.remoteides.com	00		
接続数							

詳細手順 2.3

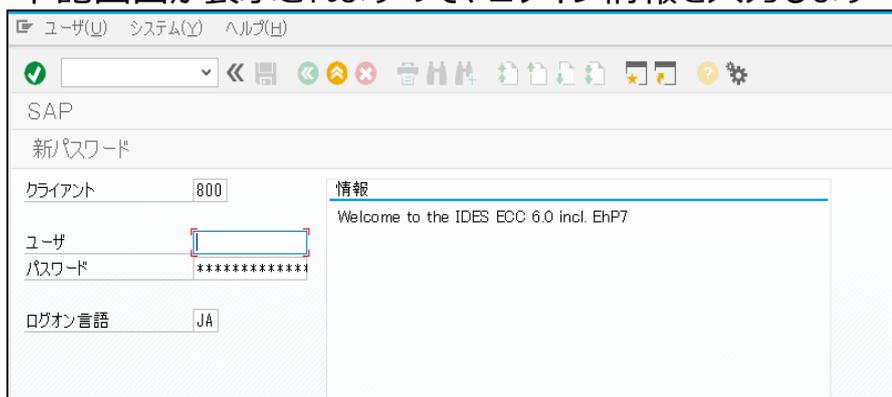
手順1

2.2) で作成した接続先(SAP研修用) をクリックします



手順2

下記画面が表示されますので、ログイン情報を入力します



クライアント情報
ユーザ
パスワード

については担当者に
ご確認お願い致します

ログオン言語は **JA**
を入力します

手順3

下記の画面のように入力が完了しましたら、Enterでログオンを実行します



手順4

下記の画面が表示されるとログオン完了となります

